

資料 2

令和 7 年度 第 1 回福知山市上下水道事業経営審議会報告

令和 7 年度水道事業計画について

令和 7 年 5 月 20 日
福知山市上下水道部水道課

1 水道事業の概要	・ ・ ・ P.2
2 福知山市の水道給水区域と主な施設	・ ・ ・ P.3
3 令和7年度 建設改良費の概要	・ ・ ・ P.4
4 令和7年度 主要な建設改良事業	・ ・ ・ P.5～7

◆福知山市水道事業ビジョン

『“幸せを生きる”ふるさと福知山を未来へつなぐ水道』
(令和元年12月策定)

本市水道事業が直面している課題解決に向け、国や府の動向を踏まえ策定した令和元年度～令和10年度までの計画

◎目指すべき方向性

『安全』 いつでもきれいで安全な水道

・・・・・水源から給水栓に至る水質管理体制を構築し、安全な水の供給に努める。

『強靭』 強靭で安定した水道

・・・・・施設更新計画を策定し、施設・管路の更新・耐震化を進め、強靭な水道を構築する。

『持続』 いつまでも健全に持続できる水道

・・・・・施設・管路の適性な維持管理・計画的な更新を実施し、健全な水道事業を持続する。

アセットマネジメント

中長期の施設更新需要の見通しを平準化した費用を年間に必要とする投資費用の目安とし、老朽資産の蓄積抑制と投資額の偏りによる経営圧迫を避け、健全経営を目指す。

施設更新投資費用 = 8億5千万円／年
(改良費、撤去費、拡張費等は別途必要)

◆業務量等 (令和5年度末)

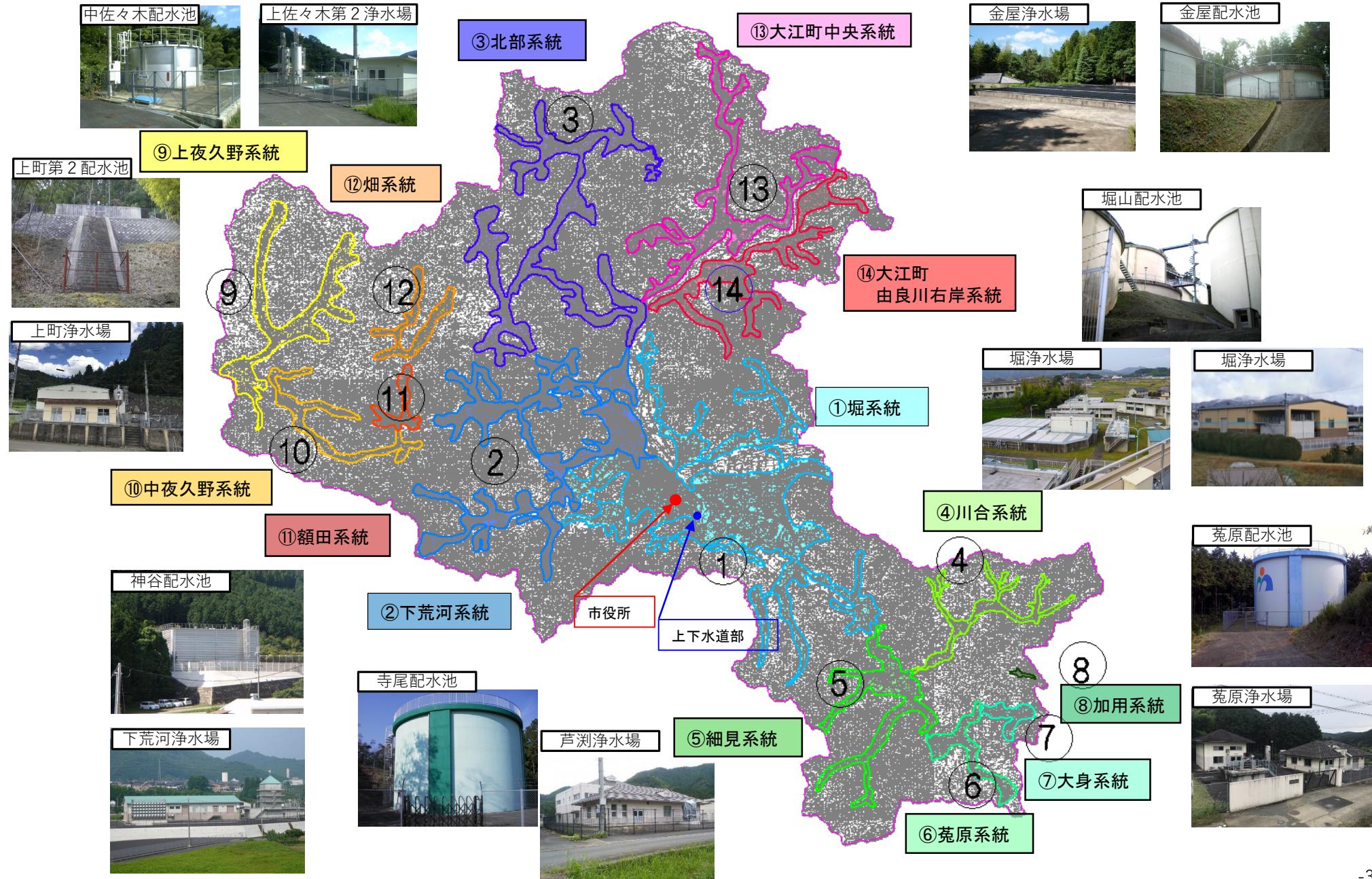
- ・給水区域内人口：74,696人
- ・給水人口：74,439人
- ・普及率：99.66%
- ・給水戸数：36,637戸 (家事用33,413戸 業務用3,224戸)
- ・年間総配水量：10,823,165m³
- ・年間総給水量：8,990,786m³
- ・有収率：83.07%
- ・1日最大配水量：33,132m³



◆施設概要 (令和5年度末)

- ・取水場：34施設 総計画取水可能量 65,094m³/日
- ・浄水場：25施設 総計画浄水量 50,176m³/日
- ・配水池：106施設 242池 総有効容量 36,001m³
- ・加圧ポンプ所：84か所
- ・水質測定所：37か所
- ・管路：1,088,186m
 - 導水管：20,726m (取水施設から浄水場に送る管路)
 - 送水管：58,633m (浄水場から配水池に送る管路)
 - 配水管：1,008,827m (配水池からお客様に配水する管路)

2 福知山市の水道給水区域と主な施設



◆重点目標

(1) 「安心・**安全**で快適な暮らしを届ける」ために

- ①水質管理の強化を図るため、浄水場への前処理設備設置等により、安全な水道水の安定供給に努めます。
- ②漏水防止対策及び供給水質向上を図るため、配水管布設替工事に併せて、鉛製給水管の取替えを継続して進めます。

(2) 「**強靭**で**持続**可能な上水道を構築する」ために

- ①老朽化した管路の耐震管への布設替えを進めます。
- ②施設運転状況等データ通信の安定化を図るため、水道施設監視装置の光回線への更新を進めます。

◆建設改良工事関係予算の内訳

工 種		事業量		予算額 (税抜・千円)	水道事業ビジョンの目標設定及び実現方策	
管 路	老朽管路布設替工事	2,039	m	434,930	強靭 安全 持続	経年管路の更新と耐震化による漏水対策 鉛製給水管の取替えによる供給水質向上
	包括委託（予防保全修繕業務）	1,195	m	195,920		
	小 計	3,234	m	630,850		
施 設	加圧ポンプ所新設工事	1	件	35,000	持続 安全 強靭 強靭	施設のダウンサイ징 浄水場における水質管理の強化 水道施設監視装置の通信装置の強化 経年施設及び設備の計画的な更新
	浄水場前処理設備設置工事	1	件	60,000		
	遠隔監視通信装置光化更新工事	1	件	28,800		
	その他機械電気設備更新工事	10	件	142,930		
	包括委託（予防保全修繕業務）	5	件	21,050		
	小 計	18	件	287,780		
合 計				918,630		

◆老朽管路更新事業

強靭

安全

持続

市道前田3号線ほかで、法定耐用年数である布設後40年を経過した老朽管路の耐震管への更新を進めます。また、第2次包括的民間委託業務においても漏水多発路線の管路更新を行い、予防保全に努めます。

- 管路布設替工事 16件 2,039m 事業費 434,930千円
- 予防保全修繕業務 9件 1,195m 事業費 195,920千円



※ 国の補正予算にかかる国庫補助（社会資本整備総合交付金）の内示を受けた事業について、
令和6年度予算を補正し、前倒しで実施しています。（補助率1/3）

- 水道管路緊急改善事業 堀山第2配水系統配水管布設替工事 675m 125,700千円
- 重要給水施設配水管 大江町二箇下地内配水支管布設替工事 297m 42,900千円

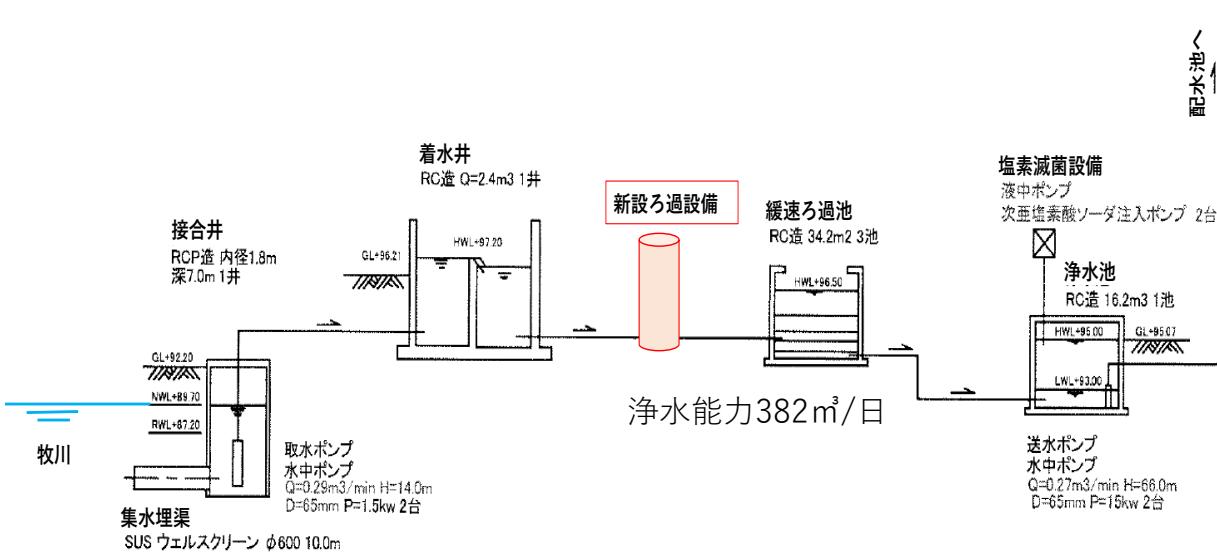
管路の状況	令和5年度末	令和7年度末（見込み）	令和4年度末全国平均
基幹管路耐震化率（%）	41.4	42.0	28.2
経年管率（%）	16.8	22.0	23.6
更新率（%）	0.40	0.39	0.64

◆日置浄水場前処理設備設置事業

安全

夜久野町の日置浄水場系統の原水（牧川の伏流水）は、田植え時期や豪雨になると、濁度や色度が上昇するため、その都度、運転調整や水系切替により対応しています。その対策として、新たにろ過設備を設置し、濁度・色度を除去することにより、水質管理の強化を図り、安全な水道水の安定供給に努めます。

- ・圧力密閉式ろ過装置、監視用通信システム改修など 1式
事業費 60,000千円



ろ過設備（今里浄水場）

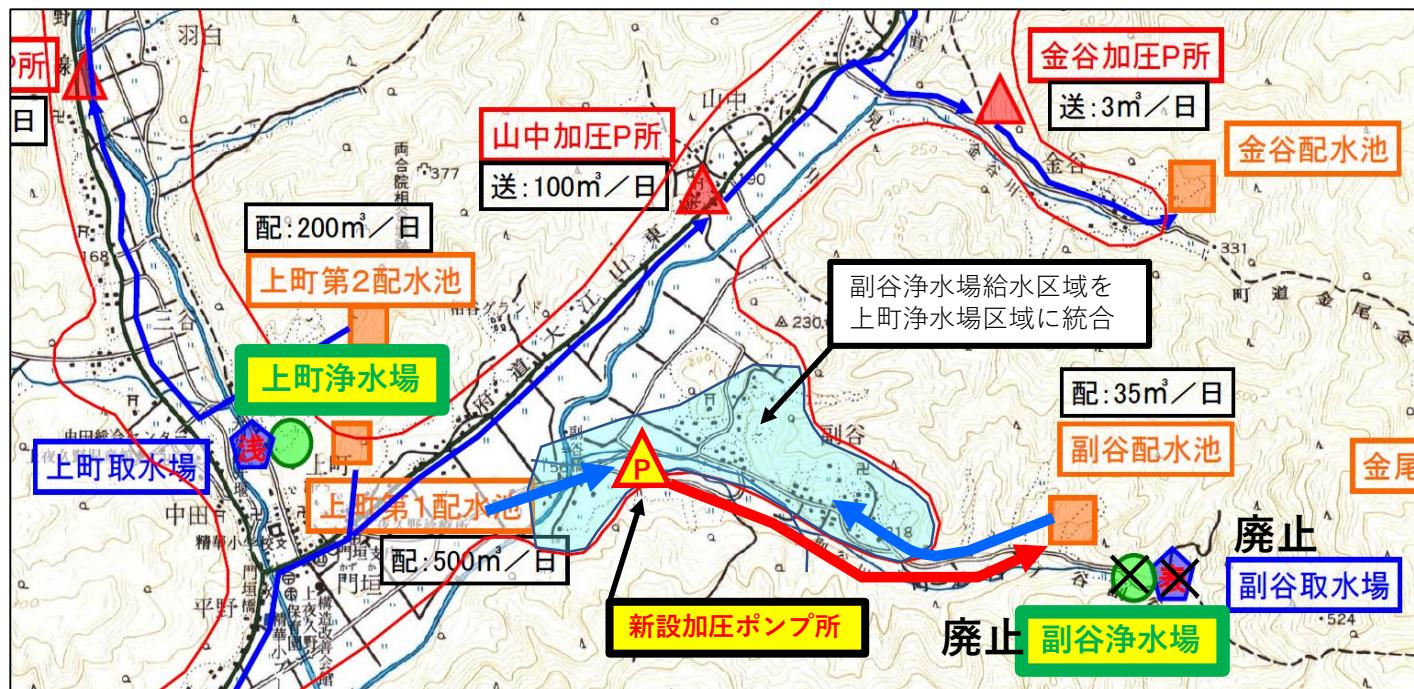


◆副谷加圧ポンプ所新設事業

持続

将来想定される水需要の低下による施設運転効率の低下に備え、効率的な施設更新や運転管理を行っていくため、統廃合を含めた施設再編方針をまとめた施設統廃合基本構想に基づき、夜久野町の副谷浄水場及び取水施設を廃止し、上町浄水場の給水区域へ統合するための送水施設を新設します。

- 地下ピット式加圧ポンプ所 1基、加圧ポンプ 2台、操作盤 1面など
事業費 35,000千円



地下に埋設するポンプピット



ポンプピット内部

